

東中だより

令和8年1月26日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

校長のつぶやき



「思い出したくなる場所であるために」
～ 再会は、答え合わせ ～

校長 倉本 敦

新年明けましておめでとうございます。本年も、東中学校の教育活動につきまして、昨年同様に、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。併せて「校長のつぶやき」にも、どうぞお付き合いください。

さて、年末年始と言え、地域のあちらこちらで同窓会や懇親の集まりなど、久しぶりに懐かしい顔と再会する機会が多かったと思います。「あの頃はなあ～」と笑い合いながら、時の流れと人のつながりを改めて感じられた方も多いのではないのでしょうか。

かく言う私も、年末に東中学校のかつての教え子たちから同窓会に招いていただきました。同窓会で明らかになったのは、私がすっかり



忘れていた「ひがし仰天ニュース」でした。20代の私は、ある日の授業で、わざとズボンを前後反対に履いて教室に入り、涼しい顔をして授業を行う。そして、授業の半ばごろに突然、「誰も気付かんのか？観察力が足りんの～」などと、生徒の観察力を試していたそうです。「何が観察力か？」と、今の私なら呆れてしまいます。しかも驚くことに、これを2年連続でやっていたとのこと。そのため、1学年下の生徒までもが、この仰天ニュースのことは知っているとのことでした。話を聞きながら、「穴があったら入りたい」とは、こんな心境なのだ痛感しました。

さらに、私は、「ワシの授業が退屈なら寝ちよつてもええ。ただし、寝言や歯ぎしり、寝屁は厳禁じゃ。人の迷惑になるけえ～の～」などと、今なら即、校長から指導が入りそうな発言も、平然としていたそうです。そして、その瞬間、ソフト部のエースピッチャーがこう言いました。「先生の声が大きすぎて、眠れません」と。教室は大爆笑。後日、その話を地区懇談会の会合の折に伝えると、その言葉を口にした生徒の保護者の方は大変恐縮されていましたが、他の保護者や地域の方からは、「よう言うたの～」「〇〇ちゃんらしいの～」「ええじゃ～」と大きな笑いが起こった記憶が鮮明に蘇ってきました。

さらに、私は、「ワシの授業が退屈なら寝ちよつてもええ。ただし、寝言や歯ぎしり、寝屁は厳禁じゃ。人の迷惑になるけえ～の～」などと、今なら即、校長から指導が入りそうな発言も、平然としていたそうです。そして、その瞬間、ソフト部のエースピッチャーがこう言いました。「先生の声が大きすぎて、眠れません」と。教室は大爆笑。後日、その話を地区懇談会の会合の折に伝えると、その言葉を口にした生徒の保護者の方は大変恐縮されていましたが、他の保護者や地域の方からは、「よう言うたの～」「〇〇ちゃんらしいの～」「ええじゃ～」と大きな笑いが起こった記憶が鮮明に蘇ってきました。

今振り返ると、本当にゆる～い時代でした。そして、私は未熟で隙だらけのひよっ子教師でした。しかし、同時に強く感じたことがあります。あの笑いの裏には、教師と生徒、学校と家庭、そして地域



との間に、確かな信頼関係があったということです(もちろん、そんなことはあるわけないと感じておられる方を否定するものではありませんが…)。少なくとも、私の拙い言葉や振る舞いを、笑いに変え、支え、育てていただいたのは、間違いなく、先輩教員や保護者、地域の皆様、そして、31年前の「東っ子」たちでした。

今、その教え子の子どもたちが本校に通い、この4月には新たに入学してくる子もいます。学校の学びは、3年間だけで完結するものではありません。教育の成果は、すぐに見えるものばかりでもありません。しかし、成人式や同窓会、人生の節目で再会したときに、「あの頃があったから今がある」と感じられる。それこそが、教育の確かな成果だと思います。まさに、「**再会は、答え合わせ**」です。

私が大切にしたいのは、教師と生徒、生徒同士が「同窓会に顔を出したくない」「思い出したくない」と思うような関係性だけは、決してつくらない。ということです。もちろん、同窓会そのものに興味がない人もいます。集まりが苦手な人、忙しくて足が向かない人、それも自然なことです。ただし、いくつになっても、ふと故郷を思い出したり、懐かしい仲間や恩師の顔が心に浮かんだりする、そんな人としての感性だけは、東っ子たちにもってほしいと願っています。

私たち東中教職員は、子どもたちが予測不可能な未来を前向きに生き抜いていく力を育むため、これからも**愛情と覚悟**をもって指導にあたります。そして、その歩みを、保護者の皆様、地域の皆様とともに進めていきたいと考えています。

どうかこれからも、学校を見守り、支え、時に叱咤激励してください。子どもたちが大人になったとき、同窓会や成人式に行くかどうかは別として、ふと故郷や母校を思い出し、「ええ時間やったな～」と心が温かくなる。東中学校が、子どもたちにとって、そんな**「思い出したくなる場所」**であれば、とても幸せなことです。



初心忘れるべからず！

3学期始業式において、小中それぞれの代表児童生徒が、年頭所感を発表しました。中学校代表生徒は、9年生の柳原健史ディオンさんでした。内容をすべて頭に入れ、堂々と自身の思いを伝える様子は、聞いている方が、思わず襟を正してしまうほど、見応え・聞き応えともに素晴らしいものでした。

新年の誓いは、まさに「初心」と言えます。子どもも大人も、初心を大切にして努力を積み重ね、互いに充実した一年にしていましましょう。

【9年生 柳原健史ディオンさんの年頭所感】

新年明けましておめでとうございます。

昨年2025年は大変思い出深い一年でした。最後の体育祭や修学旅行といった経験を通し、さまざまなことを学びました。その中でも、特に印象に残っていることは、部活動最後の大会です。予選では、サッカー部みんなで力を合わせ優勝し、県大会へ出場することができました。これは、仲間と共にたくさん練習を重ね、その努力の結果が出たからだと思います。練習を続けることで、自分の力を伸ばせることを実感した一年でした。

明けて2026年、9年生にとっては、自分の進路を決める大事な年になりました。これから迎える受験は、不安もありますが、これまで積み重ねてきた努力を信じ、一日一日を大切にして勉強に取り組んでいき、みんな笑顔で15の春を迎えたいと思います。応援していただくと嬉しいです。

ご静聴ありがとうございました。

世代交代の時・生徒会発足！

昨年12月の生徒会役員選挙において当選した生徒会長・副会長を受け、次のとおり新事務局や専門委員長が決定いたしました。

早速、1月9日には専門委員会が行われ、新専門委員長が進行を務めたり、13日のあいさつ運動を取り仕切ったりするなど、8年生の清新さが光りました。新リーダーとしての自覚と使命感をもって、自己の役割を全うしてほしいと大きな期待を寄せているところです。活躍を楽しみにしています！

<生徒会役員紹介>

- 生徒会長：村重 優奈さん
 副会長：中川 日鞠さん、磯本 瑛晨さん
 事務局員：海老原 和喜さん、市場 碧登さん、原野 翔汰さん
 有田 圭吾さん、三輪 空翔さん
 総務委員長：池田 なるさん 生活安全委員長：濱田 恵多さん
 学習委員長：森川 陽南さん 保健委員長：寺政 亜希子さん
 環境委員長：松嶋 乃愛さん 給食委員長：原田 翔生さん
 図書委員長：村本 琴音さん 放送委員長：野村 優帆さん



地域の方による面接指導

1月7日、22日の二日間、9年生に対して、地域の方による面接指導が行われました。生徒は、初対面となる方との面接とあって、これまで以上の緊張感をもって練習に臨んでいました。ひととおり面接を行った後、生徒一人ひとりに、さまざまなお気づきやアドバイスもいただきました。今回の練習を生かし、より入念な準備をしてほしいと思っています。指導にあたっていただいた地域の皆様、ご多用の中にもかかわらず、生徒のためにご尽力いただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

いよいよ、本格的な入試シーズンの到来となります。上記の柳原さんの年頭所感のように、9年生が一丸となって取り組み、全員が進路実現を果たすことを願っています。

2月の行事予定		※1/26現在のものです。	
日	曜	行事など	給食
1	日		
2	月	地域一斉あいさつ運動、生徒集会、SC来校、校納金口座振替日	○
3	火	8年立志式	○
4	水	公立特色選抜入試、職員会議（※部活動中止）	○
5	木		○
6	金	7年職業講話	○
7	土		
8	日		
9	月	7・8年テスト発表、部活動中止（～18日）、6年・7年交流学習会、SC来校	○
10	火	職員会議	○
11	水	建国記念の日	
12	木	学校保健安全委員会、岩国市学校保健講演会	○
13	金		○
14	土		
15	日	しろへび駅伝	
16	月	7・8年学年末テスト（2教科）	○
17	火	7・8年学年末テスト（2教科）	○
18	水	7・8年学年末テスト（3教科）、9年公立入試直前テスト（3教科）※午前日程	○
19	木	7・8年学年末テスト（2教科）、9年公立入試直前テスト（2教科）	○
20	金		○
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火		○
25	水	職員会議（※部活動中止）	○
26	木	小中合同専門委員会、専門委員会（※部活動中止）	○
27	金	5年・8年交流学習会	○
28	土		

